

収蔵品展

西洋の風景画—物語から風景へ—

6月5日（日）～7月18日（月・祝） 第6・7展示室

No.	作者名	作品名
1	パウル・ブリル	エルミニアと羊飼いのいる風景
2	クロード・ロラン	笛を吹く人物のいる牧歌的風景
3	サルヴァートル・ローザ	川のある山岳風景
4	ガスパール・デュゲ	サビーニの山羊飼
5	アレッサンドロ・マニヤスコ	山道の行列
6	ジョヴァンニ・ドメニコ・ティエポロ	『エジプトへの逃避』
6-1		献辞
6-2		天使に称揚される紋章
6-3		扉
6-4		来たるべき出発について マリアに話すヨセフ
6-5		隠れ家をさがすヨセフとマリア
6-6		椰子の木の下の聖家族
6-7		エルサレムを出て行く聖家族
6-8		城壁に沿って歩く聖家族
6-9		マリアの腕に抱かれた 幼な子を崇めるヨセフ
6-10		幼な子を腕に抱いたマリアと 籠を背負ったヨセフ
6-11		羊飼いの群れのそばを 通り過ぎるヨセフとマリア
6-12		天使に案内されるマリアと 幼な子を抱いたヨセフ
6-13		逃避途上の休息
6-14		川岸の聖家族
6-15		川岸を離れる聖家族
6-16		天使に助けられ小舟に乗込む聖家族
6-17		小舟で川を渡る聖家族
6-18		ヨセフと天使に助けられ小舟から 降りるマリア
6-19		二人の天使が歌う傍らで幼な子 を崇めるヨセフ
6-20		ピラミッドのそばを通り過ぎる 聖家族
6-21		坂道を下る聖家族
6-22		頭部が落ちた彫像のそばを通り 過ぎる聖家族
6-23		木陰で一休みする聖家族
6-24		天使に助けられるマリアと籠を 背負ったヨセフ
6-25		驢馬を連れたヨセフに続くマリア
6-26		ヨセフの後を行くマリア
6-27		エジプトに着いた聖家族
7	ジャン=ジョゼフ=グザビエ・ビドー	山に見える牧歌的風景
8	アレクサンドル=イアサント・デュヌイ	パリ、マドレーヌ大通りの窓からの眺め

No.	作者名	作品名
9	アシル=エトナ・ミシャロン	廃墟となった墓を見つめる羊飼いの
10	ピエール=エティエンヌ=テオドル・ルソー	ジュラ地方、草葺き屋根の家
11	ギュスターヴ・クールベ	ピュイ・ノワールの溪流
12	ヨーハン・バルトルト・ヨンキント	オンフルール近郊の街道
13	クロード・モネ	ルーアンのセヌ川
14	カミーユ・ピサロ	ポントワーズ、ライ麦畑とマチュランの丘
15	ポール・シニャック	サン=トロベ、グリモーの古城
16	ケル=グザヴィエ・ルーセル	『風景』
16-1		海岸の人物
16-2		風景の中の赤いドレスの女
16-3		縞の外套の女
16-4		水浴者たち
16-5		ニンフの後ろで遊ぶキューピッド
16-6		田園風景の中の女たち
17	モーリス・ド・ヴラマンク	小麦畑と赤い屋根の家
18	ジョルジュ・ブラック	Bass
19	ジョアン・ミロ	シウラナの教会
20	ファン・グリス	果物皿と新聞
21	パウル・クレー	ホールC. エントランスR 2
22	ジョゼフ・アルバース	正方形頒

風一絵の中からそよ吹く

7月20日（水）～9月4日（日） 第7展示室

No.	作者名	作品名
1	アンゼルム・キーファー	極光
2	三岸好太郎	海 ◆
3	山本森之助	海岸
4	栗原忠二	雲のある半島（海の平和）
5	平塚運一	伊豆梅林
6	中川八郎	松原
7	淀井敏夫	波・群
8	曾宮一念	芝浦埋立地
9	北川民次	雑草の如くⅢ（裸婦）
10	海老原喜之助	かぜ
11	伊藤勉黄	風媒花
12	香月泰男	飛鳩
13	澤田政廣	蝶と遊ぶ
14	浅井忠	雲
15	青木達弥	薄

No.	作者名	作品名
16	金山平三	千曲川 (信濃路の春)
17	吉田博	上高地の春
18	茨木猪之吉	初夏の常念岳
19	李禹煥	風と共に (1989) ◆
20	難波田龍起	ミクロの世界

眼で愉しむ一仕組みられたもの

9月6日(火)/10日(土) ~ 10月10日 (月・祝)
*9月6日より部分公開 第6・7展示室

No.	作者名	作品名
1	ジョセフ・アルバース	正方形頌
2		形成・連接
3	ヴィクトル・ヴァザレリ	Penta-dell ★
4		Boreal-F ★
5	フランク・ステラ	ブラックシリーズ I
5-1		クリントン・プラザ
5-2		アランデル城
5-3		旗を高く!
5-4		道理と無秩序の結婚
5-5		トムリンソン・コート・パーク
5-6		ゲッティ廟
5-7		労働が自由をもたらす
5-8		クラブ・オニキス・セヴン・ステップス
5-9		ベツレヘムの病院
6	遠藤享	SPACE AND SPACE (BOTTLE)
7		SPACE AND SPACE (GRAPEⅢ)
8	鈴木慶則	非在のタブロー 梱包されたオダリスク
9		非在のタブロー キリコによる ★
10		非在のタブロー マグリットによる ★
11	小池一誠	No.1 石 ★
12	丹羽勝次	箱シリーズ '68 ★
13		箱シリーズ '68 (NO HOOKS) ▲
14	飯田昭二	HALF&HALF ★
15	前田守一	遠近のものさし ★
16		遠近のものさし ★
17	高松次郎	布の弛み
18		These Three Words
19	森村泰昌	批評とその愛人 (1) ~ (7)

No.	作者名	作品名
20		批評とその愛人マケット ★

版画と写真 一複製芸術の可能性一

10月12日(水) ~ 11月13日(日) 第6・7展示室

No.	作者名	作品名
1-1	歌川国芳	東海道五拾三駅・五宿名所 由井~鞠子
1-2		東海道五拾三駅・四宿名所 岡部~金谷
2-1	歌川広重	東海道五拾三次 (保永堂版) /原 朝之富士
2-2		東海道五拾三次 (保永堂版) /御油 旅人留女
3-1		東海道五拾三次 (隸書) /日本橋
3-2		東海道五拾三次 (隸書) /吉原
3-3		東海道五拾三次 (隸書) /府中
3-4		東海道五拾三次 (隸書) /鞠子
4-1	安田雷洲	東海道五十三駅 /江戸日本橋
4-2		東海道五十三駅 /するがのくに はら
4-3		東海道五十三駅 /するがのくに よ志はら ひたりにふしを見る景
4-4		東海道五十三駅 /するが ふちう
4-5		東海道五十三駅 /うつや丸子
4-6		東海道五十三駅 /御油
4-7		東海道五十三駅 /祇園新島原
5	歌川芳幾	源頼朝上洛大井河行列之図
6	小林清親	御茶の水雪
7		虎乃門夕景
8		浅草寺年乃市
9		大伝馬町大丸
10	平塚運一	ニコライ堂 (東京震災跡風景)
11		築地聖路加病院跡 (東京震災跡風景)
12		洲崎遊廓 (東京震災跡風景)
13-1	北川民次	瀬戸十景 (表紙) 工場一角
13-2		瀬戸十景 (1) 窯小屋
13-3		瀬戸十景 (2) 土堀り場
13-4		瀬戸十景 (3) 煙突のある風景
13-5		瀬戸十景 (4) 夜の工場
13-6		瀬戸十景 (5) 工場なか

No.	作者名	作品名
13-7		瀬戸十景 (6) ろくろを回す男
13-8		瀬戸十景 (7) 山のなかの窯場
13-9		瀬戸十景 (8) 窯焼き
13-10		瀬戸十景 (9) 窯入れ
13-11		瀬戸十景 (10) 瀬戸市街
14	高松次郎	These Three Words
15	北川民次	北川民次蔵書票
16		久保貞次郎氏蔵書票
17		サトウ氏蔵書票
18		シズマ氏蔵書票
19	恩地孝四郎	死によりてあげらるる生
20	和田英作	バリ万国博覧会表彰状
21	中川雄太郎	巴川の夕景
22		静岡駅前
23		上海事変のニュースを聞く人々
24		メヌマポマード
25		酒場の女
26	黒川翠山	題名不詳
27	田中孝	On The Table
28		Breeze-2
29	棟方志功	飛天の柵
30		宗像女妃神の柵
31	山口源	能役者
32		同棲
33		効能
34		振舞
35	木下佳通代	無題
36	野田哲也	Diary; Jan. 3rd '82, to Izumi
37		Diary; March. 5th '87, at 2-12-4 Kikkodai, Kashiwa- shi
38	斎藤智	Untitled A
39		Untitled B
40		Untitled C

日本画の世界 文雅の心—谷文晁など

11月12日(土)～12月18日(日) 第5展示室

No.	作者名	作品名
1	谷 文晁	高隠自適山水図◆
2		泛舟山水◆

No.	作者名	作品名
3		浅絳山水図◆
4		四季山水◆
5		富嶽図◆
6		富士山図屏風
7		遠山雨意図◆
8	高久霏がい	山水図
9	福田半香	李白觀瀑図
10		溪山真楽図
11		夏景山水図
12	平井顕斎	山水図
13		山水図
14	永村茜山	伊豆七島真景図巻◆
15	中山高陽	白梅に錦鶏図
16	金子金陵	汀翡翠図◆
17	岡本秋暉	群鳥図◆
18		花鳥図
19	椿 椿山	蕃植図
20		花卉図
21	渡辺華山	書簡(福田半香宛)◆

絵肌(マティエール)の魅力

11月15日(火)～12月18日(日) 第6・7展示室

NO.	作者名	作品名
1	クロード・モネ	ルーアンのセヌ川
2	ポール・シニャック	サントロベ、グリモアの古城
3	モーリス・ド・ヴラマンク	小麦畑と赤い屋根の家
4	ジョアン・ミッCHEル	湖
5	五姓田義松	富士
6	川村清雄	波
7	太田喜二郎	帰り路(樵婦帰路)
8	小出楯重	静物
9	和田英作	富士
10	中澤弘光	風景(秋の湖畔)
11	児島虎次郎	酒津の庭(水蓮)
12	鳥海青児	張家口
13	鳥海青児	壁の修理
14	野口謙蔵	虹の風景
15	栗原忠二	田園の秋
16	青木達弥	薄
17	青木達弥	城跡

NO.	作者名	作品名
18	青木達弥	石の花
19	青木達弥	古い寺院
20	伊藤勉黄	上海の裏町
21	伊藤勉黄	実のある話
22	伊藤勉黄	イシスとホルス
23	岡鹿之助	観測所
24	香月泰男	飛鳩
25	香月泰男	白椿
26	香月泰男	みもごと猫
27	香月泰男	冬島
28	香月泰男	鳩
29	香月泰男	茶の花
30	小糸源太郎	春雪
31	金山平三	千曲川（信濃路の春）
32	鳥戸繁	びわ湖の舟
33	鳥戸繁	静かな漁港
34	草間彌生	無題
35	斎藤義重	作品2
36	白髪一雄	屋島
37	小林和作	秋山
38	田村一男	北越大雪

No.	作者名	作品名
12	リチャード・ウィルソン	リン・ナントルからスノー ンを望む
13	トマス・ゲインズバラ	水を飲む馬のいる森の風景
14	ジョン・ロバート・カズ ズ	ポルティーチからヴェスヴィ オ山を望む
15	ジャン=ジョゼフ=グザビエ ・ビドー	山に見える牧歌的風景
16	アレクサンドル=イアサン ト・デュスイ	パリ、マドレーヌ大通りの窓 からの眺め
17	アシル=エトナ・ミシャロ ン	廃墟となった墓を見つめる羊 飼いの
18	ジョン・コンスタブル	ハムステッド・ヒースの木立、 日没
19	サミュエル・パーマー	ケント州、アンダーリヴァー のホップ畑
20	ピエール=エティエンヌ=テ オドル・ルソー	ジュラ地方、草葺き屋根の家
21	ジョゼフ・マロード・ウィ リアム・ターナー	パツランツァ、マジヨーレ 湖
22	ジャン=フランソワ・ミレー	バルビゾン近郊の羊飼いと羊 たち
23	ジャン=バティスト=カミー ユ・コロ	メリ街道、ラ・フェルテ=ス ジュアール付近
24	ヨーハン=バルトールト・ ヨンキント	オンフルール近郊の街道
25	クロード・モネ	ルーアンのセヌ川
26	カミーユ・ピサロ	ポントワーズ、ライ麦畑とマ チュランの丘
27	カミーユ・ピサロ	クリスマスの農家（オスニ）
28	アドルフ・ウィリアム・ブ ーグロー	若い母親と子供 ◆
29	ポール・セザンヌ	ジャ・ド・ブーフアンの大樹
30	ポール・ゴーギャン	家畜番の少女
31	ジュリアン・デュプレ	農場の風景
32	ポール・シニャック	サン=トロベ、グリモーの古 城
33	モーリス・ド・ヴラマンク	小麦畑と赤い屋根の家
34	ジョルジュ・ブラック	Bass
35	ワシリー・カンディンスキー	《冷たいかたちのある即興》 のための習作
36	ジョアン・ミロ	シウラナの教会
37	ファン・グリス	果物皿と新聞
38	パウル・クレ	ホールC、エントランスR 2
39	ハイム・スーチン	カーニュ風景
40	マックス・エルンスト	「博物誌」より
40-1		魅惑的な糸杉
40-2		葉の習性

西洋美術への招待

12月21日（水）～2006年2月12日（日） 第6・7展示室

No.	作者名	作品名
1	ジャック・カロ	大狩猟
2	パウル・ブリル	エルミニアと羊飼いのいる風 景
3	クロード・ロラン	笛を吹く人物のいる牧歌的風 景
4	レンブラント・ファン・ レイン	三本の木
5	アールト・ファン・デル・ ネール	森の風景
6	ジョヴァンニ・ベネデット・ カスティリオーネ	ジョヴァンニ・ベネデット・ カスティリオーネの天才
7	ヤン・ファン・ホイエン	レーネン、ライン河越しの眺 め
8	サルヴァトーレ・ローザ	川のある山岳風景
9	ガスパール・デュゲ	サビーニの山羊飼
10	ヤーコブ・ファン・ロイス ダー	小屋と木立のある田舎道
11	ユベール・ロベール	ユピテル神殿、ナポリ近郊ポッ ツォーロ

ロダン館 第2展示室

ヨーロッパで活躍した日本の画家たち

8月2日(火)～9月4日(日)

No.	作者名	作品名
1	栗原忠二	セントポール
2	三宅克己	白壁の家(ベルギー、ブリュージュ)
3	長谷川潔	南仏風景
4	藤田嗣治	モンルージュ、パリ
5	清水登之	セーヌ河畔
6	原勝郎	バガテル公園、パリ

19世紀フランスの旅Ⅰ 9月6日(火)～10月10日(月・祝)

No.	作者名	作品名
1	ジャン=バティスト=カミユー・コロ	メリ街道、ラ・フェルテ=ス=ジュアール付近
2	ギュスターヴ・クールベ	ピュイ・ノワールの溪流
3	ウージェーヌ・イザベイ	《古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅》よりオーヴェルニュⅠ、Ⅱ
3-1		グラ通り、クレルモン
3-2		ボン=ギボアの城
3-3		ロヤの峡谷
3-4		クレルモン=ロヤ街道の十字架
3-5		パンの村の入口
3-6		モン=ドールの籠のパンの村の十字架
3-7		サン=ネクテルの教会堂
3-8		サン=ネクテルの教会堂後陣

19世紀フランスの旅Ⅱ

10月12日(水)～11月13日(日)

No.	作者名	作品名
1	クロード・モネ	ルーアンのセーヌ川
2	カミユー・ピサロ	ポントワーズ、ライ麦畑とマチュランの丘
3	ウージェーヌ・イザベイ	《古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅》よりオーヴェルニュⅠ、Ⅱ
3-1		廢墟の城とサン=ネクテルの村
3-2		エダ湖
3-3		サン=ジャン教会堂、ティエール
3-4		ブゾール城の廢墟
3-5		ポリニャックの城楼

No.	作者名	作品名
3-6		ポリニャックの城楼
3-7		シヨデセーニュの十字架
3-8		ポリミナックのペステイユ城
3-9		ラルデロール城

パリの映笑一ドームエの風刺版画

11月15日(火)～12月18日(日)

No.	作者名	作品名
1	オノレ・ドームエ	『カリカチュラーナ(ロベール・マケール)』より
1-1		博愛家ロベール・マケール
1-2		株主総会
1-3		医師ロベール・マケール
1-4		結婚仲介業者ロベール・マケール
1-5		獅子の取り分
1-6		申し訳ありません、閣下！田舎の方に行く用事が…
1-7		弁護士ロベール・マケール
1-8		民法214条の濫用
1-9		友情の濫用
1-10		バカロレア受験の準備
1-11		公衆ってのは、きみ、愚かなものだな…
1-12		これほど弟子ができるとは、なんともごきげんだな！
1-13		画家ロベール・マケール
1-14		催眠術師ロベール・マケール
1-15		わたしたちはあそこにいる貧乏人たちをひどいめにあわせているのだろうか？

名品コーナー

6月5日(火)～7月3日(日)

左	横山大観	日出処日本〇
中	リチャード・ウィルソン	リン・ナントルからスノードンを望む
右	ジョルジュ・ピゴ	富士(沼津江浦)〇

7月5日(火)～31日(日)

左	司馬江漢	七里ヶ浜図〇 ◆
中	ジャン=バティスト=カミユー・コロ	メリ街道、ラ・フェルテ=ス=ジュアール付近
右	小出楯重	静物

8月2日（火）～9月4日（日）

左	吉仲太造	現代美術
中	ハイム・スーチン	カーニユ風景
右	平木政次	富士○

9月6日（火）～10月10日（月・祝）

左	吉仲太造	孤
中	ヤコブ・ファン・ロイスダール	小屋と木立のある田舎道
右	五姓田義松	富士 ○

10月12日（水）～11月3日（日）

左	帆足杏雨	浅絳山水図
中	ヤン・ファン・ホイエン	レーネン、ライン河越しの眺め
右	和田英作	日本平望嶽台 ○

11月15日（火）～12月18日（日）

左	中林竹洞	神州奇観○
中	ポール・ゴージャン	家畜番の少女
右	吉田博	籠坂

12月21日（水）～1月15日（日）

左	奥村土牛	八瀬の牛
中	ギュスターヴ・クールベ	ビュイ・ノワールの溪流
右	和田英作	富士○

1月17日（火）～2月21日（日）

左	山口素絢	富嶽図○
中	クロード＝ジョゼフ・ヴェルネ	嵐の海
右	三岸好太郎	海 ◆

3月3日（金）～4月4日（火）

左	岸駒	芙蓉峰図○
中	ポール・シニャック	サン＝トロベ、グリモアの古城
右	東城鉦太郎	山家の春

◆：寄託品 ○：富士山の絵画